

○訓練の目的

平成28年熊本地震において、倒壊した占用物件(電柱等)により救命救急活動や復旧活動に支障が見られました。そこで平成30年6月27日(水)、災害時に占用事業者と占用物件の被害情報・位置情報の共有体制の構築を図るため、緊急時連絡訓練を行いました。今年度からは、当事務所管内の現場を管理する各出張所も参加し、より一層の体制を強化しました。

○日時

平成30年6月27日(水)

○参加主体

名古屋国道事務所及び7出張所
占用事業者 24社42事業所
(県内のインフラ整備等事業者)

○道路管理担当者の感想

現場管理している7出張所と衛星電話を用いた連絡体制の確認をすることもでき、昨年以上に迅速に訓練を行うことが出来た。これから連絡体制の更なる強化と連絡に要する時間短縮を図っていきたい。

○占用事業者の感想

緊急時連絡システムで、実際にシミュレーションができてよかった。

訓練開始です！



被災状況報告を逐一確認



衛星電話を使い、出張所と事務所で状況を確認しあっています！

占用事業者からの被災状況報告が、揃ったことを確認して、訓練終了です！